

◆四国防災・危機管理特別プログラム 開設記念講演会

# 災害対応に必要な 日常連携と課題

先般、南海トラフ巨大地震発生による新想定が公表されるなど、自然災害に対する危機意識や防災への関心が高まりを見せる中、香川大学及び徳島大学では、香川県、徳島県の協力のもと、行政・企業人、医療関係者、教員など、地域防災を担う方々を対象として、社会が必要とする実践力を備えた防災・危機管理の専門家養成を目的とした「四国防災・危機管理特別プログラム」を新たに大学院に開設し共同実施します。

このたび、「四国防災・危機管理特別プログラム」の開設を記念して、四国防災共同教育センターの今後の活動内容等を地域の方々に紹介をさせていただくとともに、関西大学社会安全学部、及び厚生労働省医政局災害医療対策室 DMAT 事務局より講師をお招きして、「災害対応に必要な日常連携と課題」をテーマとした記念講演を実施します。

日時

2013年

4/17(水)

13:30 ~ 17:15 (開場 13:00)

会場

サンポートホール高松  
5階 第2小ホール

Schedule

◆開会挨拶 ..... [13:30 ~ 14:00]

主催者挨拶

長尾 省吾 / 香川大学 学長  
佐野 正孝 / 徳島大学 理事  
天雲 俊夫 / 香川県 副知事  
三宅 祥寿 / 徳島県 危機管理部長

◆来賓挨拶

川崎 正彦氏 / 国土交通省 四国地方整備局 四国地方整備局長

◆特別プログラム概要紹介 ..... [14:00 ~ 14:20]

白木 渡 / 四国防災共同教育センター長

休憩：14:20 ~ 14:30

◆記念講演 1 ..... [14:30 ~ 16:00]

「災害対応に必要な日常連携とネットワーク」

河田 恵昭氏 / 関西大学理事 社会安全学部社会安全研究センター長・教授  
阪神・淡路大震災記念 人と防災未来センター長

河田氏は、中央防災会議「東北地方太平洋沖地震を教訓とした地震・津波対策に関する専門調査会」、「地方都市等における地震防災のあり方に関する専門調査会」座長、「防災対策推進検討会議」委員、「防災対策推進検討会議」南海トラフ巨大地震対策検討ワーキンググループ主査など多くの政府委員を兼務されており、今年3月18日に内閣府から公表された「南海トラフ巨大地震の被害想定（第二次報告）」を、南海トラフ巨大地震対策検討ワーキンググループ主査としてとりまとめられています。今回、災害対応に必要な日常連携とネットワークについて、特別講演をいただきます。

休憩：16:00 ~ 16:10

◆記念講演 2 ..... [16:10 ~ 17:10]

「東日本大震災におけるDMAT活動、被ばく医療活動における指揮調整の課題」

近藤 久禎氏 /

国立病院機構災害医療センター 臨床研究部 政策医療企画研究室長  
厚生労働省医政局災害医療対策室 DMAT 事務局 次長

近藤氏は、日本救急医学会災害医療検討委員会委員など務められており、2007年の新潟県中越沖地震で本部活動や事務局支援を、2011年の東日本大震災では福島医大でDMAT活動拠点本部活動、岩手県庁でDMAT調整本部活動、福島県庁でDMAT調整本部活動、緊急被ばく医療調整本部活動、OFC医療班活動、一次立ち入り会場の現場統括などの活動を行うなど、災害医療現場で活躍されています。今回、その活動の経験から特別講演をいただきます。

◆閉会挨拶 ..... [17:10 ~ 17:15]

有馬 道久 / 香川大学 理事